

産業応用フォーラム

「用途指向形次世代モータの技術動向と用途別機電一体化技術」

概要：自動車主機・補機，ファン・エアコン・掃除機など様々な機器で，特定の用途に特性を特化させた用途指向形モータが開発され，その性能が大きく進化を遂げてきました。特に対象機械あるいは機構部とモータのトルク発生機構が一体化（機電一体化）され，ダウンサイジング，高効率，冷却性能の向上，高機能化が実現されているものが多く報告されています。このように開発が進む用途指向形次世代モータについて，モータの種類や用途に応じて特化開発された固有技術の進歩と同モータの高性能化との関連，モータシステム全体の性能向上に向けての開発動向を調査し，技術報告として出版しました。本フォーラムでは，調査を実施した「用途指向形次世代モータの技術動向調査専門委員会」（設置期間：平成 28 年 10 月～平成 31 年 3 月）のメンバーを講師とし，上記の技術に関心のある技術者，研究者，学生等の皆様に広く対象として，技術報告を解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2021 年 3 月 18 日（木）13:30～17:00

会場：電気学会 会議室 および ZOOM によるオンライン参加 のハイブリッド開催

東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階

JR 総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車，徒歩 2 分

TEL: 03-3221-7312 <https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/map.pdf>

注意事項：新型コロナウイルスの感染状況により，オンライン参加のみへの変更，または会場を変更する場合があります。その場合には，おおむね開催 2 週間前までに，申込者宛に電子メールにて連絡します。

プログラム：

- 13:30-13:35 開会，主催者挨拶
- 13:35-13:45 総論 加納 善明（大同大学）
- 13:45-14:40 自動車駆動用モータ 加納 善明（大同大学）
- 14:40-15:15 自動車補機用モータ 深山 義浩（三菱電機）
休憩（15 分間）
- 15:30-16:05 家電・民生用モータ 浅野 能成（ダイキン工業）
- 16:05-16:45 支援要素技術動向
-解析技術 古賀 誉大（アンシス・ジャパン）
-計測・材料技術 丸川 泰弘（日立金属）
-ワイドバンドギャップパワーデバイスの適用動向 下垣 好文（エクセディ）
- 16:45-17:00 総合討論

司会進行：高畑 良一（日立製作所）

テキスト：電気学会技術報告 第 1492 号「用途指向形次世代モータの技術動向と用途別機電一体化技術」をテキストとして使用します。希望者は，[電気学会電子図書館](https://www.bookpark.ne.jp/ieej/)から各自で購入してください。

電気学会電子図書館：<https://www.bookpark.ne.jp/ieej/>

（価格：書籍版：会員 ¥2,310-，非会員 ¥3,300- PDF 版：会員 ¥3,465- 非会員 ¥4,950- いずれも税込）

参加費：会員（正員） ¥6,000-（税込） 非会員（一般） ¥10,000-（税込）

会員（准・学生員） ¥3,000-（税込） 非会員（学生） ¥5,000-（税込）

申込方法：ホームページからお申込みください。（締切 3 月 4 日）：https://www.iee.jp/ias/d_event/iaforum/

会場定員 20 名，総定員 250 名に達し次第，会場およびオンライン参加の受付をそれぞれ締め切らせていただきます。なお，定員を超えた場合には，会員を優先しますので，ご了承願います。（非会員の方は，是非この機会に電気学会へのご入会をご検討下さい。）

問合せ先：大同大学 加納 善明 E-mail：[y-kano\(at\)daido-it.ac.jp](mailto:y-kano(at)daido-it.ac.jp)

【注(at)を@に置き換えて送信してください。】

参加費支払方法：現地参加，オンライン参加に関わらず，Web からのクレジットカードのみのお支払いとなります。決済後は Web サイトにて領収書が発行されます。

主催：電気学会産業応用部門 回転機技術委員会（千葉 明 委員長）